

# 「田んぼの生きもの体験学習」の取り組み

県では、平成13年度より水田やその周辺の農業用水路などにすみ、独特の生態系を作り出している生きものたちの調査を行っています。

昨年が続いて、大学や町、土地改良区等と連携し、小学生との共同調査等を行いました。

## 大津西小学校との共同調査

出前授業：日時 平成22年6月24日  
場所 鳴門市大津町  
小学6年生対象



### 段関地区排水路工事での環境配慮の取り組みについて

(県東部農林水産局整備第一担当)

地域の環境の特色を始め、これまでの地域の取り組み、水路整備の目的、魚のマンションなど環境配慮の内容を県担当者より説明しました。



魚類調査



魚の説明

### 共同調査

鳴門市にある環境配慮型工法を用いた排水路で、魚類調査を行いました。

当日は地域の農家の方が子ども達にみせるために、たくさんのタナゴを準備してくれました。子ども達も夢中で生きものを取り、水槽いっぱい魚やエビをとることができました。

魚類採取後、徳島大学大学院の田代学術研究員より、とれた魚について説明いただきました。

# 国府小学校との取組

出前授業:日時 平成22年7月1日  
場所 国府小学校 体育館  
小学4年生対象



## 「田んぼの役割について」(県農村振興課)

田んぼは

- 1 食べ物をつくる
- 2 生きものを育む
- 3 災害を防ぐ

等の役割があることを説明しました。



## 「以西用水の歴史と今」 (以西土地改良区 岸本理事長)

以西用水が400年以上前からつくられ、現在までに様々な人々によって改修されてきた歴史や、現在では土地改良区によって、維持管理されていることを説明いただきました。



## 「以西用水に見られる魚について」 (徳島大学大学院 田代学術研究員)

月ノ輪貯水池の水中の様子について、ビデオとスライドで説明いただきました。

共同調査:日時 平成22年7月2日  
場所 徳島市国府町 以西用水  
小学4年生対象



魚の説明



貯水池見学

国府町にある以西用水で、魚類調査を行いました。  
網やバケツを持って、岩陰や水草等にいる魚をとりました。  
国府地域資源保全協議会の協力で、大きなコイやナマズ、ウナギなども確認することができました。  
最後に、徳島大学大学院の田代学術研究員よりとれた魚について説明いただきました。  
また、以西土地改良区の協力のもと、用水の水源である貯水池を間近に見ることができました。

## 海部小学校との共同調査

日時 平成22年7月8日  
場所 海陽町野江地区  
小学3、4年生対象



### 集落排水施設の説明 (海陽町役場 上下水道課)

川西クリーンセンター(集落排水施設)の内部を見学しました。

海陽町役場の方に、水の浄化方法を説明いただいたり、浄化前の水と浄化後の水を見せていただきました。



魚類調査



魚の説明

## 共同調査

海陽町にある生態系配慮排水路で、魚類調査を行いました。川西クリーンセンターできれいに浄化された水がこの排水路に流入されています。

当日は気温が高く、子ども達も気持ち良さそうに水路に入っていました。魚をとったり、水中めがねで水の中を観察したり、夢中で調査していました。

魚類採取後、徳島大学大学院の田代学術研究員より、とれた魚について説明いただきました。

## 共同調査で見つかった魚 (一部)



オイカワ

繁殖期には、雄の体色が青色とピンク色になります。



シマドジョウ

水がすんだ流れの緩やかで、底が砂である川や湖を好んで生息します。



タモロコ

2本の短い口ひげがあること、体の側面に黒っぽい帯があることが特徴です。



ギンブナ

水面に浮いた水草などに卵を産みつけます。